

# 競技運営に当たっての注意事項

1. 本大会は、平成24年度日本陸上競技連盟競技規則によって競技を行う。
2. 競技の円滑な運営を図るため、招集完了時刻を厳守すること。招集完了時刻は、トラック競技で競技開始時刻の15分前、フィールド競技で競技開始時刻の20分前とする。一部、トラック競技で20分前に招集完了の競技もあるので注意すること。
3. トラック競技のレーン順・フィールド競技の試技順は、プログラム記載順とする。
4. トラック競技において、フィニッシュラインに入ったらレーンに沿って走り抜けた後、直ちにフィニッシュラインに戻り審判にナンバーカードを見せること。
5. トラック競技で800m以上の競技は、オープンコースとする。
6. 小学男女の競技において、100m・80mH・4×100mR・走り高跳び・走り幅跳びのみスパイクの使用を認める。
7. リレーのユニホームは統一すること。
8. 走り高跳びの跳躍方法ははさみ跳びとし、マットへは足からの着地を原則とする（背、腰等から落下した場合は無効試技とする）。走り高跳びのバーの高さは、次のとおりとする。但し、1等決定のための試技については2cm刻みにバーを上げる。

	練習	1	2	
高校一般男子	1m50	1m55	1m60	
高校一般女子	1m25	1m30	1m35	
中学男子	1m15	1m20	1m25	以後、3cm刻みにバーを上げる。
中学女子	1m15	1m20	1m25	
小学男子	0m85	0m90	1m95	以後、5cm刻みにバーを上げ、男子は130cm・女子は125cm
小学女子	0m85	0m90	1m95	になったら3cm刻みにバーを上げる。

9. 小学男女のフィールド競技の試技は3回とし、ベストエイトは行わない。
10. 試技用具は、主催者が用意したものを使用するものとするが、不足の場合は、選手の用具を検査し主催者で借り上げ使用する。
11. 競技者及び競技役員以外立入禁止のエリア内（特に、トラック種目のフィニッシュ地点及び走り幅跳びのピット脇）には、競技運営に支障が出る場合があるので決して立ち入らないこと。
12. 隣接する野球場及びテニスコート内には立ち入らないこと。

《その他のお知らせと注意事項》

1. 各団体のテント設置の際は、突風に吹き飛ばされないことがないようペグ等でしっかりと固定してください。
2. 会場付近の駐車スペースには限りがあります。近くの方は自家用車をひかえていただくか、可能な限り乗り合いでの来場をお願いします。なお、次のところに大会用の駐車スペースを確保しています。こちらをご利用ください。
  - ①寒河江市立病院東側（施設の裏側）職員駐車場
  - ②カイノ電器さん東隣末舗装空き地
  - ③寒河江市技術交流プラザ（県立寒河江工業高校裏）
3. 会場に隣接する駐車スペースに駐車する際は、有事の際、緊急車両が余裕を持って通れる（会場内に入入りできる）スペースをお互いに確保し合いながら駐車してください。